



国見っ子

令和2年度 第9号
国見町立国見小学校だより
令和2年 8月21日
発行者 校長 本多 康弘

目標を目指して～2学期が始まりました～

本日から、学校に子供達の元気で明るい笑顔が戻ってきました。今年の夏休みは、短い夏休みとなりました。また、これまでとは異なった夏休みになったと思います。どのように過ごすことができたでしょうか？この休みの間、事故等にあわず、無事夏休みを家庭で過ごし、2学期を迎えられたことをうれしく思います。



夏休み中も新聞やニュース等では、新型コロナウイルス感染症関連の報道で溢れていました。感染症そのものの知識の他に、医療従事者のみなさんの苦労や様々な仕事に関わっている方々の声を聞く機会があり、より多くのことを学ぶチャンスがあったと思います。

全国的に感染者が増加傾向にあります。今後も引き続き、ご家庭においても、体調管理、朝の検温、手洗い、うがいの励行など、感染症対策をお願いしなければなりません。学校でも引き続き指導致しますので、ご理解とご協力をお願い致します。

さて、長い2学期が始まりました。この2学期は、できるだけ学習や学校行事でも、体験的な学習を取り入れながら、充実した教育活動を行うことができるようにしたいと思います。児童一人一人が目標をもって、友だちと競い合ったり、協力したりしながら取り組んで行くことが、大きな成長につながっていきます。

そこで、ちょっと難しい（ちょっと良い）目標を設定してほしいと思います。この目標は、「失敗するかもしれないけれど、成功したら、とてもうれしい」レベルです。そんなチャレンジ精神が湧いてくるような目標づくりが大切です。目標に挑戦し続けるとき、達成の喜びが湧き、また力もついてくることになります。もちろん、いろいろな目標に挑戦すれば、成功したり、失敗したりすることもあると思います。その度に目標の困難度や自分の実力を考えて、ちょっと難しい（ちょっと良い）目標を選び取っていただければ、成果も上がり、能力も伸びます。こうした経験を積むことで、どんどん力が伸びていきます。

さらに、目標達成のための具体的な取り組みを見つけていくことが重要です。目標達成のために、努力の仕方を身に付けてほしいと思います。スポーツ界では、イチロー選手や大谷翔平選手が、大きな目標達成のために、スモールステップで目標設定をして、目標達成までのプロセスを描き、輝かしい成果に結び付けています。

今年度は、新型コロナ対応による「学校の新しい生活様式」を身に付けていくなかで、あるいは、今後の時代を見据えた新しい学校を創造していく過程のなかで、子供達は「ともに学び、ともに育つ」力を身につけなければなりません。新型コロナウイルス感染症防止においては、自分自身の感染に対して十分に注意するだけでなく、他者への配慮と思いやりが必要となるように、学校生活のなかで「自分を大切に、友だちやまわりの人を大切にする」共生の感覚、つまり仲間づくりも大切な一つとなります。目標に向かって、一緒に競い合ったり、協力したり、励まし合ったりする仲間存在はとても大きいものです。このようななかで、子供達はさらに成長していきます。

2学期は、目標を目指した努力を通して、国見小と児童が一流となるよう一緒に頑張っていきたいと考えます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

2学期の予定

8月 29日（土）	PTA奉仕作業
9月1・2日（火・水）	6年生修学旅行
9月 11日（金）	授業参観
9月 14日（月）	1～3年 遠足
9月 17日（木）	校内陸上記録会（6年生のみ）
9月 18日（金）	4年生 遠足
10月 18日（日）	運動会



※ 学校行事の詳細については、後日改めてお知らせいたします。